スポーツ・文化活動　総合型選抜

1　趣旨

スポーツ・文化活動総合型選抜は、本学のアドミッション・ポリシーに基づきスポーツ・文化活動分野における人材の育成をめざし、多様な能力および資質を有する者を対象に、画一的な学力による評価ではなく、多面的かつ総合的な視点により、評価、選考を行う制度です。

※本学のアドミッション・ポリシーについては、大学公式ホームページをご覧ください。

2　募集定員／A.B.C 日程合計

外国語学部日本語学科13人／外国語学部英米語学科5人／外国語学部中国語学科1人／経済学部経済学科25人／不動産学部不動産学科5人／ホスピタリティ・ツーリズム学部ホスピタリティ・ツーリズム学科（観光専攻）1人／ホスピタリティ・ツーリズム学部ホスピタリティ・ツーリズム学科（経営情報専攻）1人

3　入学者選抜日程

日程	出願受付期間	試験日・試験会場	合格発表日	入学手続期限
A 日程	10月9日（月）～10月13日（金）	10月29日（日）浦安キャンパス	11月2日（木）	11月22日（水）
B 日程	11月27日（月）～12月1日（金）	12月17日（日）浦安キャンパス	12月21日（木）	1月9日（火）
C 日程	2月26日（月）～3月1日（金）	3月15日（金）浦安キャンパス	3月18日（月）	3月25日（月）

4　指定種目

サッカー（男子）、空手道（男子・女子）、ヨット（男子・女子）、陸上競技（男子・女子）、硬式庭球（男子・女子）、バレーボール（女子）、ジャズオーケストラ（男子・女子）

※ジャズオーケストラについては活動経歴がない者も出願できますが、楽器経験者（楽器の種類は問わない）が望ましいです。

5　選考方法等／全日程・全種目共通

小論文、面接、実技審査、提出書類等を多面的・総合的に評価し、合否を判定します。また、調査書（成績証明書等）は、学科への適性、主体的に学ぶという観点から、面接および合否判定の参考とします。

※これまでの活動経歴等により、実技審査を免除する場合があります。

6　出願資格・出願条件

出願資格（1）または（2）のいずれかに該当し、かつ、出願条件（ｱ）～（ｴ）を満たす者

〈出願資格〉

（1）高等学校、中等教育学校または専修学校の高等課程を卒業（修了）した者および2024年3月卒業見込みの者

（2）高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者［大学入学資格検定試験規程（平成17年1月31日廃止）による大学入学資格検定に合格した者を含む］および2024年3月合格見込みの者

〈出願条件〉

（ｱ）本学での勉学を強く希望し、第一志望として入学を志し、合格後の入学を確約できる者

（ｲ）学業、課外活動および学生生活全般に主体的かつ積極的に取り組む意思のある者

（ｳ）出願に際し、当該競技の指導者等の推薦を得ることができる者

（ｴ）ホスピタリティ・ツーリズム学科（観光専攻および経営情報専攻）では、次に掲げる英語検定試験においてCFER A1以上を取得していること。

ケンブリッジ英語検定	IELTS アカデミック・モジュール ジェネラルトレーニング・モジュール
ケンブリッジ英語検定 リンガスキル4技能	
実用英語技能検定（英検） 従来型、英検 S-CBT、英検 S-Interview	TEAP
	TEAP CBT
GTEC Advanced、Basic、Core、CBT	TOEFL iBT®

7　出願方法

出願資格・出願条件を満たす者は、本学浦安キャンパス入試事務室（TEL：047-355-5116）までご連絡ください。別途入学試験要項を送付します。

※入学試験の詳細については「2024年度総合型選抜（スポーツ・文化活動）入学試験要項」で確認してください。

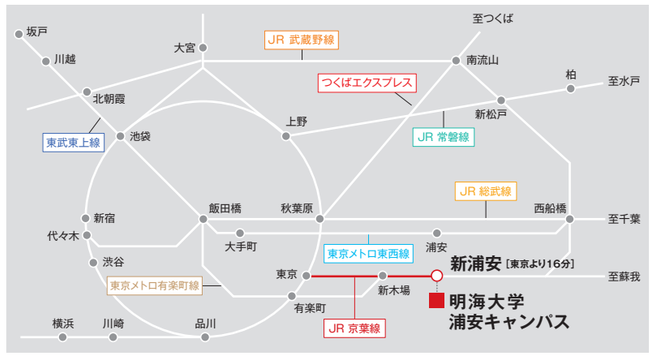
明海大学スポーツ奨励奨学金制度

本制度は、本学の建学の精神「国際未来社会で活躍し得る有為な人材の育成をめざす」に基づき、スポーツで顕著な実績を有し、かつ相当の学業成績がある者を選考の上、スポーツ奨励奨学生として受け入れます。この制度は授業料を減免する方法で奨学金を給付して経済的な支援を行い、スポーツ活動を奨励することにより、有為な人材の育成を図ることを目的とするものです。

対象種目　原則として、サッカー・ヨット・空手道・女子硬式庭球・陸上競技・女子バレーボールの6種目が対象

※入学後、一定のスポーツ活動実績等を満たす者については、最大4年間継続給付します。

ACCESS MAP



明海大学

浦安キャンパス

www.meikai.ac.jp

外国語学部（日本語学科／英米語学科／中国語学科）、経済学部、不動産学部、ホスピタリティ・ツーリズム学部、保健医療学部

大学院（応用言語学研究科／経済学研究科／不動産学研究科）

別科 日本語研修課程

Japan Institution for Higher Education Evaluation
JIHEE since 2004
UNIVERSITY
2019.4-2026.3

デポルテ
DEPORTE

「スポーツ」を表すスペイン語。海や太陽などの自然の力とフラメンコや闘牛などに代表される人間の力が渾然一体になってえもいわれぬ魅力をたたえる国スペイン。その情熱と輝きをこの名前に込めました。

DEPORTE 2023 Vol.17
Athletes who succeed Meikai University
デポルテ Vol.17
明海大学体育会発行　〒279-8550　千葉県浦安市明海1丁目　TEL:047-355-1101

DEPORTE

MEIKAI SPORTS

2023 Vol.17



MEIKAI ATHLETES
明海のアスリートたち。

明海大学
体育会ガイドブック

明海の体育会 P01
サッカー部 P03
ヨット部 P04
空手道部 P05
陸上競技部 P06
女子硬式庭球部 P07
男子硬式庭球部 P08
女子バレーボール部 P09
学内施設／会長挨拶 P10

［指定クラブ］

男子硬式庭球部

主将：小熊 優也
英米語学科４年
（私立 東京学館船橋高等学校 出身）

日々テニスを楽しみ、公式試合出場をめざそう

テニス部は、キャンパス内のテニスコートで、いつも男女合同の練習を行っています。楽しい雰囲気の中、初心者でもしっかり上達できる部活をめざしています。経験者はもちろん、テニスに興味のある初心者の方もぜひお越しください。

［特別指定クラブ］

ヨット部

主将：及川 慧悟
英米語学科４年
（宮城県塩釜高等学校 出身）

稲毛ヨットハーバーで、ヨットに情熱を注ぐ大学生活

全国から集った部員が和気あいあいとした雰囲気の中で、関東インカレ総合優勝の目標を掲げ活動しています。私自身も、470級のスキッパーとしてスキルアップをめざしつつ、全選手がレベルアップできる環境づくりも心がけています。

［特別指定クラブ］

陸上競技部

主将：保坂 有力
日本語学科４年
（私立 岩倉高等学校 出身）

個性重視の練習ができ、各々が着実に成長できる

クラブの目標は、関東インカレの総合優勝です。個人では、三段跳で全日本インカレ出場をめざしています。個性ある様々な競技の選手がいるため、練習メニューは人それぞれですが、みんなが話しやすい環境づくりを心がけています。

［特別指定クラブ］

サッカー部

主将：豊島 朱凌
経済学科４年
（私立 鹿島学園高等学校 出身）

風通しの良さが自慢のチーム。今年こそ関東大学リーグ昇格！

後輩が発言しやすいように自分から積極的に声がけを行っています。個人としては、素早いプレーのできるセンターバックをめざしてトレーニングしています。ケガなくプレーし、関東大学リーグ昇格に貢献したいと考えています。

［特別指定クラブ］

女子硬式庭球部

主将：保住 紗恵子
不動産学科４年
（私立 日本大学東北高等学校 出身）

部活を通して、人との接し方も学べる

ダブルスでは、ポーチボレーや動き方を中心に練習。また、スライスやドロップなど、いろいろなショットが繰り出せるように心がけています。部活を通して、人間性も育めるので、充実した学生生活を送ることができます。

［特別指定クラブ］

女子バレーボール部

主将：松本 夏保
日本語学科４年
（私立 東京高等学校 出身）

チームを支える視点を持って、全日本インカレ優勝をめざす

私は中学、高校で全国大会出場経験がなく、今まで主力メンバーではありませんでした。しかし主将を任命されてからは、コートの外からわかったことや厳しいことを、メンバーに伝えるのもチーム力アップにつながると考えて実践しています。

［特別指定クラブ］

空手道部

主将：丸石 絢斗
不動産学科３年
（私立 開新高等学校 出身）

「前に前に」の精神で、全日本学生空手道選手権大会優勝をめざす

明海大学空手道部では「前に前に、泣きはなし」を合言葉に引かない組手を徹底し、2022年の全日本大学空手道選手権大会では団体3位の好成績を残すことができました。今年は、個人・団体で優勝をめざしています。

MEIKAI ATHLETES
明海のアスリートたち。

明海大学の体育会は、2006年度にヨット部、サッカー部、空手道部の創設から始動した。その後、女子硬式庭球部、陸上競技部、女子バレーボール部が加わり、現在は6つの特別指定クラブが目標を掲げて日々鍛錬を重ねている。また、指定クラブの男子硬式庭球部も、公式試合の出場に向け活動が活発だ。各クラブのキャプテンから、目標や活動の様子などを聞いてみた。

FOOTBALL

［特別指定クラブ］

サッカー部







NEXT GENERATION



シュート練習に時間を割き、得点力がアップ

チームとしては、ポゼッション率を高めるべく、パス＆コントロールの練習に力を入れています。個人としては、シーズンを通して10点以上得点することを目標に、シュート練習も頑張っています。学内にグラウンドやトレーニングルームがある恵まれた環境で、サッカーを楽しんでいます。

フォワード：安藤 颯士／経済学科3年（私立 北越高等学校 出身）

CLUB DATA >>

部員構成
部員数：90名
部長：影山 純二（経済学部 教授）
監督：岩田 正太
コーチ：佐藤 宏
コーチ：金子 京平
GKコーチ：岡崎 敦志
トレーナー：2名
主将：豊島 朱凌（経済学科4年）

部員の主な出身高校
市立船橋／千葉明徳／東京学館／東京学館浦安／関東第一／青森山田／帝京長岡／開志学園／聖和学園／帝京第三／常葉大学附属橘／尚志／鹿島学園／旭川実業／昌平／北越／成立学園／習志野／山辺／流通経済大学付属柏／日本体育大学柏／山梨学院／神村学園／岡山学芸館／浦和学院／国士舘
〈出身クラブチーム〉
千葉U-18／甲府U-18／仙台ユース／新潟U-18／JFAアカデミー福島／松本山雅FC U-18／名古屋U-18／磐田U-18／水戸U-18／熊本U-18／岡山U-18／富山U-18／山形ユース／横浜FCユース／ブリオベッカ浦安ユース／ブラウブリッツ秋田U-18／Y.S.C.C.横浜U-18

戦績（2022年度戦績）
「アミノバイタル®」カップ2022 千葉県予選4位
千葉県大学サッカーリーグ1部2位

年間活動内容
練習時間：火・水・木・金（16：30～21：00）、土・日（8：00～18：00）
練習場所：本学人工芝メイングラウンド・人工芝サブグラウンド
強化練習：夏季合宿（8月）、春季合宿（3月）

主な公式試合
《春》総理大臣杯千葉県予選　千葉県大学サッカー1部春期リーグ
《秋》千葉県大学サッカー1部秋期リーグ　関東大学サッカー大会
《冬》天皇杯千葉県予選

お問い合わせ先
監督：岩田 正太
TEL：047-355-5116（入試事務室）
MAIL：meikaifc@meikai.ac.jp

監督PROFILE
東京学館高等学校卒業後の2007年、ザスパ草津（J2／現・ザスパクサツ群馬）に入団。2009年に明海大学経済学部に進学し、サッカー部に入部。卒業後の2013年よりVONDS市原FCで1年間活動した。その後、明海大学サッカー部のコーチを8年経験し、2022年より監督に就任。

［入部について］
本学体育会サッカー部への入部は、原則「総合型選抜（スポーツ・文化活動）」の合格者としております。
入部を希望する選手は、事前にサッカー部の練習に参加していただきますので、現在所属しているチームの責任者から直接お問い合わせ先まで連絡をお願いいたします。

NEXT GENERATION



自然や船の知識を深めて、さらなる成長をめざす

ヨットの上達には、体力はもちろん、風を読む力や船の走らせ方に関する知識も重要な要素になります。そのため、海上練習後のミーティングも欠かすことのできない貴重な時間です。関東大会優勝をめざし、体力と知識をバランス良くアップしていきたいと考えています。

470級（スキッパー）：松井 愛海／日本語学科3年（青森県立青森工業高等学校 出身）

CLUB DATA >>

部員構成
部員数：18名（男子11名／女子7名）
部長：西川 寛之（外国語学部 准教授）
監督：國府田 由隆
主将：及川 慧悟（英米語学科4年）

部員の主な出身高校
青森工業／宮古／市川東／磯辺／塩釜／柏井／海津明誠／別府翔青／千葉商科大学付属／熱海／羽黒／啓明学園

戦績（2022年度戦績）
第89回関東学生女子ヨット秋季選手権大会　総合9位（470級25位／スナイプ級5位）、第89回関東学生ヨット選手権大会　総合10位（470級10位／スナイプ級9位）、2022年度全日本学生ヨット個人選手権大会 スナイプ級20位（及川・小川）

年間活動内容
練習時間：金・土・日・祭日祝日（8:30～17:00）
練習場所：千葉市稲毛ヨットハーバー（ホームポート）
強化練習：強化練習（1～2月）、春季特別強化合宿（3月）

主な公式試合
《春》関東学生ヨット春季選手権大会
　関東学生女子ヨット春季選手権大会
　関東学生ヨット個人選手権大会（470級兼全女予選スナイプ級）
《秋》全日本学生ヨット個人選手権
　関東学生ヨット選手権大会女子
　全日本学生女子ヨット選手権大会、関東学生ヨット選手権大会、
　国民体育大会、全日本インカレ、千葉県大学選手権大会

お問い合わせ先
監督：國府田 由隆
TEL：047-355-5116（入試事務室）
MAIL：y.kouda1530@outlook.com

監督PROFILE
自身が創設した千葉県立磯辺高校ヨット部を全国大会常勝校に育て上げ、国体優勝を含め高い実績を挙げる。さらに千葉県立検見川高校ヨット部を創設後2年目にして全国総体3位にするなど、その手腕の高さからJOC特別コーチの認定を受け、FJ級世界選手権大会をはじめユースワールド監督などを歴任。2006年本学監督に就任。







YACHT

［特別指定クラブ］

ヨット部

NEXT GENERATION



空手が強くなると同時に、人間力の成長も実感

練習で激しい取り組みになることもしばしばですが、部員同士は仲が良く、楽しく活動しています。部活を通して、どんな人からでも学ぶ姿勢が身についたのをはじめ、技術・トレーニング内容から食事・睡眠まで、自分で考えて行動できるようになり、成長を実感しています。

市川 銀二郎／不動産学科3年（私立 栄北高等学校 出身）

CLUB DATA >>

部員構成
部員数：30名（男子23名／女子7名）
部長：軍司 裕昭（経済学部 教授）
監督：上田 航
コーチ：椎名 志津男
コーチ：酸 莉奈
コーチ：石井 元啓
主将：丸石 絢斗（不動産学科3年）

部員の主な出身高校
花咲徳栄／日本体育大学柏／拓殖大学紅陵／御殿場西／習志野／小松大谷／東洋大学附属牛久／如水館／世田谷学園／横浜創学館／浪速／山口県鴻城／開新／秀明八千代／栄北／保善／秀明英光／酒田南／帝京長岡／柏原／日本航空／浦和東／木更津総合／山梨学院／目黒学院／水戸女子／埼玉栄

戦績（2022年度戦績）
第55回東日本大学空手道選手権大会 男子団体組手ベスト16 女子団体組手ベスト16、第65回関東大学空手道選手権大会 女子団体組手ベスト8、第33回関東学生空手道体重別選手権大会 男子個人組手75kg級準優勝、第66回全日本大学空手道選手権大会 男子団体組手3位 女子団体組手ベスト16

年間活動内容
練習時間：月・火・水・木・金・土（7:00～10:00）
練習場所：本学マルチルーム／本学体育館
強化練習：遠征合宿／他大学との交換稽古（4月）、関東大学合同練習（6月）、夏季合宿／関東大学合同練習会（9月）、他大学との交換稽古（2月）、春季合宿（3月）

主な公式試合
《5月》東日本大学空手道選手権大会（団体）、関東学生空手道選手権大会（個人）
《7月》全日本学生空手道選手権大会（個人）、関東空手道選手権大会
《10月》関東大学空手道選手権大会（団体）、関東学生体重別空手道選手権大会（個人）
《11月》全日本大学空手道選手権大会（団体）
《12月》全日本空手道選手権大会

お問い合わせ先
監督：上田 航
TEL：047-355-5116（入試事務室）

監督PROFILE
明海大学空手道部OBで2012年度は主将を務める。関東学生空手道個人選手権大会優勝や、関東学生空手道体重別選手権大会優勝など、高い戦績を残す。卒業後は本学空手道部コーチとして指導にあたるほか、UAE（ドバイ、アブダビ）、カンボジア、スリランカなど、世界各国でも指導。2017年度本学監督に就任。







KARATE

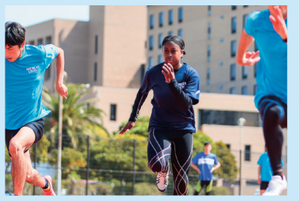
［特別指定クラブ］
空手道部



［特別指定クラブ］
陸上競技部

TRACK&FIELD





NEXT GENERATION



全国大会出場・入賞も視野に、体力づくりに励む

十種競技は、2日間で様々な距離を走ったり、跳んだり、投げたりとバラエティに富んだ競技をこなします。現在はこの競技に必要な基礎体力や筋力づくりに力を入れています。練習環境がすべて浦安キャンパスに整っていて、他の部員のアドバイスももらえるので、良い練習ができています。

十種競技：山﨑 健太／日本語学科3年（私立 武相高等学校 出身）

CLUB DATA >>

部員構成
部員数：32名（男子29名／女子2名／マネージャー1名）
部長：下田 直樹（経済学部 教授）
監督：川幡 俊行
コーチ：藤巻 理奈
コーチ：江原 宇宙
コーチ：竹澤 安博
主将：保坂 有力（日本語学科4年）

部員の主な出身高校
岩倉／足立新田／日本工業大学駒場／武蔵野／京華商業／堀越／相洋／武相／相模原弥栄／横浜学園／三浦学苑／船橋法典／松戸六実／松戸南／高川学園／大阪商業大学／花輪／新潟明訓／神奈川工業／星槎国際／東京／北海／横浜清陵

戦績（2022年度戦績）
日本学生陸上競技対校選手権大会 男子ハンマー投／女子200m／女子走幅跳 出場、関東学生陸上競技対校選手権大会 男子2部 ハンマー投／砲丸投 優勝、関東学生陸上競技対校選手権大会 男子2部 混成競技／三段跳／円盤投 入賞、関東学生新人陸上競技選手権大会 女子走幅跳 優勝

年間活動内容
練習時間：月・火・水・金（16:30～）・土（9:00～）
練習場所：明海大学陸上競技場

強化練習
強化練習（12月、2月）、春季合同合宿（桜美林大学）

主な公式試合
《4月》日本学生陸上競技個人選手権大会
《5月》関東学生陸上競技対校選手権大会
《6月》各県選手権大会
《7月》各県選手権大会
《8月》夏季合宿・各地域選手権大会、U20 日本選手権大会
《9月》日本学生陸上競技対校選手権大会・関東新人陸上競技選手権大会
《10月》記録会

お問い合わせ先
監督：川幡 俊行
TEL：047-355-5116（入試事務室）
MAIL：meikai_tf@yahoo.co.jp

監督PROFILE
明海大学陸上競技部OBで、選手時代は三段跳の選手として活躍。国民体育大会2位、日本学生陸上競技対校選手権大会3位や、日中室内陸上に日本代表として出場し、日本ランキング最高3位など、輝かしい実績を残す。2014年に本学監督に就任。

TENNIS

［特別指定クラブ］

女子硬式庭球部







NEXT GENERATION



粘り強いプレーで、団体４部昇格とインカレ出場をめざす

女子硬式庭球部は関東大学テニスリーグ団体戦４部昇格をめざしています。また、個人としては関東学生テニストーナメントで結果を残し、インカレに出場するのが目標です。恵まれた施設とコーチの熱心な指導のおかげで、大学に入ってから粘り強いプレーが身につきました。

古田 歩／日本語学科３年（千葉県立沼南高柳高等学校 出身）

CLUB DATA >>

部員構成
部員数：7名
部長：小林 裕子（外国語学部 教授）
コーチ：小泉 順一（メイカイクラブ）
主将：保住 紗恵子（不動産学科４年）

部員の主な出身高校
千葉敬愛／浦和麗明／日本大学東北／草加東／東陵／沼南高柳／東京学館船橋／不二女子／千葉経済

戦績（2022年度戦績）
関東大学テニスリーグ 女子５部

年間活動内容
練習時間：火・水・木（16:30～19:30）・土（9:00～16:00）
練習場所：本学テニスコート

主な公式試合
《春》関東学生テニストーナメント大会
《春～夏》関東学生テニス選手権大会
《９月》関東大学テニスリーグ
《10月》関東大学対抗テニス選手権大会
《2月》関東学生新進テニス選手権大会

お問い合わせ先
コーチ：小泉 順一
TEL：047-355-5116（入試事務室）
MAIL：jkoiz134@meikai.ac.jp

コーチPROFILE
1996年、浦和学院高校から本学男子硬式庭球部に入部し、4年次に主将を務める。2000年より、本学女子硬式庭球部コーチに就任。

NEXT GENERATION



フォアの技術を高め、“関東学生”本戦出場をめざす

部活では楽しく活動しながらも、上下関係や組織に対する責任についても学べています。技術面では、フォアハンドストロークの改良に取り組んでいます。男子硬式庭球部としては関東学生テニスリーグ６部昇格、個人としては関東学生テニストーナメント本戦出場をめざしています。

池末 直生／経済学科２年（私立 代々木高等学校 出身）

CLUB DATA >>

部員構成
部員数：８名
顧問：宮崎 礼二（経済学部 准教授）
コーチ：村松 雄太
主将：小熊 優也（英米語学科４年）

部員の主な出身高校
足立学園／代々木／東京学館船橋／秀明八千代／草加東／日本文理／千葉敬愛

戦績（2022年度戦績）
関東大学テニスリーグ 男子７部

年間活動内容
練習時間：火・水・木（16：30～19：30）・土（9：00～13：00）
練習場所：本学テニスコート

主な公式試合
《春》関東学生テニストーナメント大会
《春～夏》関東学生テニス選手権大会
《９月》関東大学テニスリーグ
《10月》関東大学対抗テニス選手権大会
《2月》関東学生新進テニス選手権大会

お問い合わせ先
コーチ：村松 雄太・小泉 順一
TEL：047-355-5116（入試事務室）
MAIL：jkoiz134@meikai.ac.jp

村松コーチPROFILE
駿台甲府高等学校在学中、2年連続インターハイ男子シングルス、国体少年の部に出場。2001年より本学男子硬式庭球部に入部。在学中、全日本大学選手権ダブルスに出場を果たし、4年次には主将を務めた。現在は、同部のコーチに就任。







［指定クラブ］

男子硬式庭球部

TENNIS

VOLLEYBALL

［特別指定クラブ］

女子バレーボール部



MEIKAI UNIVERSITY × Himeji Victorina

ヴィクトリーナ姫路と明海大学の連携協力を推進することにより、女子バレーボール部を強化し、まずは関東のトップクラスで活躍できる選手を育成します。そして、近い将来には強豪校入りすることを目標としています。また、バレーボールという競技を通して、互いに協力することによって、スポーツ界はもとより、地方創生に広く貢献して参りたいと考えております。

NEXT GENERATION



多彩な攻撃と安定したレシーブで、チームに貢献したい

オールラウンドプレーヤーをめざしているため、多彩な攻撃ができるようにコンビ練習を徹底する一方で、コミュニケーションを意識して正確なレシーブが行えるように心がけています。練習は厳しいですが、先輩後輩とも学年関係なく仲が良く、団結力があるのが特長です。

アウトサイドヒッター：田中 希美／日本語学科３年（私立 文京学院大学女子高等学校 出身）

CLUB DATA >>

部員構成
部員数：22名
部長：寺村 絵里子（経済学部 教授）
監督：太田 豊彦
主将：松本 夏保（日本語学科４年）

部員の主な出身高校
共栄学園／所沢中央／植草学園大学附属／旭川実業／駿台学園／川崎市立橘／文京学院大女子／東京／柏井／大成女子／修徳／昌平／首里／春日部共栄／正智深谷

戦績（2022年度戦績）
関東大学バレーボール春季リーグ戦 5部優勝→4部昇格、関東大学バレーボール秋季リーグ戦 4部優勝→3部昇格、第41回東日本バレーボール大学選手権大会 女子ベスト8、天皇杯・皇后杯バレーボール千葉県ラウンド優勝、天皇杯・皇后杯バレーボール関東ブロックラウンド出場、第69回秩父宮妃賜杯全日本大学女子選手権大会 ベスト16

年間活動内容
練習時間：月・水・木・金（15：00～20：00）・土・日（9：30～18：00）
練習場所：本学体育館

主な公式試合
《4月》関東大学バレーボール春季リーグ戦
《5月》関東大学バレーボール春季リーグ戦
《6月》東日本バレーボール大学選手権大会
《7月》天皇杯皇后杯バレーボール千葉県ラウンド
《9月》関東大学バレーボール秋季リーグ戦
《10月》関東大学バレーボール秋季リーグ戦
《11月》千葉県バレーボール大学選手権大会
《12月》秩父宮妃賜杯全日本大学女子選手権大会

お問い合わせ先
監督：太田 豊彦
TEL：047-355-5116（入試事務室）

監督PROFILE
U-20日本代表チーム監督などを歴任し、共栄学園高等学校女子バレーボール部監督として春高バレー優勝2回、インターハイ優勝2回を果たすなど、世界レベルの選手を指導してきた国内屈指の指導者。2019年4月より、明海大学女子バレーボール部監督に就任。

FACILITIES













1 グラウンド
最新の人工芝が使用されており、選手は天候に左右されず天然芝の感覚でプレー可能。やけどや擦過傷の心配も少なく、衝撃吸収性が高いのでけがの予防にもつながっています。サッカー部をはじめ、体育系クラブのホームグラウンドです。

2 スイミングプール
開放的な屋内スイミングプールは、水泳、水中ウォーキング等をオールシーズンで楽しめます。

3 テニスコート
全天候型人工芝のテニスコートが9面、ハードコートが4面の計13面あります。サークル活動など、予約をすれば誰でも使用可能です。

4 トレーニングジム
エアロバイクやウエイトトレーニングマシンなど、本格的なトレーニングが行えます。

5 トレーニングセンター
体育会や学友会課外活動団体のスポーツ活動をサポートする施設で、専門のトレーナーによる指導が学内で受けられます。

6 マルチスタジオ
エアロビクス、ヨーガ、ダンスなどのスタジオエクササイズに参加できます。また、体育の授業でも利用します。

会長挨拶

夢の実現と人間形成をサポート。

明海大学体育会 会長
中川 仁



本学における体育会の活動は2006年から始まり、サッカー、ヨット、空手道の3つの競技を強化することとなり、大学の支援とそれを支えていく体制が整い、「明海大学体育会」が誕生しました。サッカー部、ヨット部、空手道部の指導者（監督およびコーチ陣）は自らがプロフェッショナルであり、世界を歩き、闘ってきた経験をもつ方々ばかりです。また女子硬式庭球部が2013年から、陸上競技部が2017年から、そして2019年からは女子バレーボール部が加わり、現在では6つの団体で体育会活動に精進しております。本学体育会は、心身を鍛え、技を鍛え、精神を鍛えていくことを主眼とした目標を掲げ、広く世界に向かって、自らが海を越え、世界の国際的な舞台で活躍できる人材の育成に取り組んでおります。それは本学の建学の精神である「社会性、創造性、合理性を身につけ、広く国際未来社会で活躍し得る有為な人材の育成」を具現化しているものです。また現在、スポーツ界、各業界（企業）でもリーダーシップがとれる人材とグローバル社会を生き抜くための人材が求められている時代です。本学体育会で、学生諸君の本分である学業への取り組み、各競技の技術向上という側面への取り組みに研鑽することはもちろん、実社会で活躍するための知恵も同時に学んでいくことができます。「夢」という目標を一歩ずつ実現するために、「人間形成」の視点から私たち「明海大学体育会」は、学生諸君を支援し、日々精進してまいります。